

# LD等の発達障害児の指導活動を通して行なう特別支援教育教員養成の試み

—— 指導と評価の計画を作成して実践に当たる力量の育成 ——

## Teacher Education of Special Support Education in activity for children with developmental disabilities

奥住秀之\*・國分 充\*・橋本真規\*・平田正吾\*

Hideyuki OKUZUMI, Mitsuru KOKUBUN, Maki HASHIMOTO, Syogo HIRATA

特別支援科学

### 要 旨

2006年6月の学校教育法一部改正を受け、2007年4月より、法的根拠をもって特別支援教育が始まった。特別支援学校のみならず、小・中学校等の障害児に対しても特別な支援を行なうことが求められる。本論は、地域のLD等の発達障害児の指導・支援活動を通して、特別支援教育の専門性と実践性を有する教員養成の試みをまとめたものである。教員採用側であるいわゆる「デマンドサイド」の代表である東京都教育委員会では、教師の「授業力」の構成要素の一つとして「指導と評価の計画」の作成・改善を指摘していることから、指導計画を作成し、それに基づいて実践を行い評価する力量を養成することを目指した。そして、8種類の指導計画及び指導報告シートを作成して、学生がそれらを作成しながら、自律的に指導を行ない実践性を向上させる取り組みを工夫した。

**キーワード**：特別支援教育、LD等の発達障害、教員養成、授業力、指導と評価の計画

---

\* Tokyo Gakugei University (4-1-1 Nukui-kita-machi, Koganei-shi, Tokyo, 184-8501, Japan)